

信州大学医学部附属病院 消化器内科で実施される
多施設共同研究についてお知らせいたします。

2020年10月14日

「ALBI grade による原発性胆汁性胆管炎(PBC) 予後予測能の検討」に関する臨床研究を
実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の
情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4906
研究課題名	ALBI grade による原発性胆汁性胆管炎予後予測能の検討
所属(診療科等)	信州大学医学部 内科学第二教室 消化器内科
研究責任者(職名)	山下裕騎(大学院生)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年9月26日
研究の意義、目的	原発性胆汁性胆管炎の患者さんの、初診時の血液検査およびそこから算出されるALBI grade 含めた各種スコアと、予後との関連を明らかにすることを目的とした研究です。
対象となる患者さん	厚生労働省「難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究」班 PBC 分科会によりPBCとして全国調査で登録されている症例
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	郵送、電子的配信により提供を受けます
研究方法	PBC 全国調査の過去の診療記録より上記の内容を収集し、初診時の生化学的検査所見と PBC の予後との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター(難治性疾患研究部長 小森 敦正), 関西医科大学内科学第三講座(廣原 淳子), 東京女子医科大学消化器・一般外科(江川 裕人), 奈良県立医科大学消化器・代謝内科(吉治 仁志), 東海大学医学部附属大磯病院消化器内科(荒瀬 吉孝), 帝京大学医学部附属溝口病院第四内科(菊池 健太郎), 国立病院機構長崎医療センター肝臓内科(釘山 有希), 東京女子医科大学消化器内科(小木曾 智美), 福岡大学消化器内科(竹山 康章), 九州大学病院臨床教育研修センター(下田 慎治), 新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野(高村 昌昭), 東京女子医科大学消化器内科(谷合 麻紀子), 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態制御学系専攻肝臓病学講座/長崎医療センター臨床研究センター(中村 稔), 東京医科大学茨城医療センター消化器内科(本多 彰), 大垣市民病院消化器内科(安田 諭), 神戸大学大学院医学研究

	科内科学講座消化器内科学分野(上田 佳秀), 浜松医科大学内科学第二講座(川田 一仁), 帝京大学医学部内科学講座(浅岡 良成)
研究代表者	主任施設の名称: 信州大学内科学第二教室消化器内科 研究責任者: 梅村武司、山下裕騎
問い合わせ先	信州大学内科学第二教室消化器内科(電話: 0263-37-2634)

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。
研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。